

## 製品プラスチック一括回収モデル事業結果について

### 1 概要

#### (1) 実施方法

4つの集合住宅にて、各1か月間(計4回)「製品プラスチック」を「プラ製容器包装」と一括して回収し、中間処理施設で組成調査、ベール化(圧縮、梱包)を行った。「製品プラスチック」の基準は、「全てプラスチック素材のものかつ50cm未満(厚さ5mm未満)」「全てプラスチック素材のものかつ30cm未満(厚さ5mm未満)」の2パターンとした。

地区名	橋本地区		東林地区	大野南地区
世帯数	337世帯	368世帯	193世帯	220世帯
日程	6月7日,14日, 21日,28日	7月5日,12日, 19日,26日	6月3日,10日, 17日,24日	7月4日,11日, 18日,25日
製品プラの 大きさ	50cm未満	30cm未満	30cm未満	50cm未満

周知方法については、各マンションの管理会社及び管理組合と事前調整を行った上で、モデル事業開始前に2回、チラシを全戸配布し周知を行った。また、アンケート調査も行った。

#### (2) 目的

- ア 新たに排出される製品プラスチック量と組成の実態把握
- イ 中間処理施設における設備整備(機械増設等)の必要性
- イ 分別基準及び方法の検討
- 市民にわかりやすい分別基準や方法

### 2 実施結果

#### (1) 製品プラスチックの量

項目		50cm未満		30cm未満	
世帯数		557世帯		561世帯	
		量	割合	量	割合
全体		1,430kg	100%	1310kg	100%
基準内	プラ製容器包装	1,174.29kg	82.12%	1145.71kg	87.46%
	製品プラスチック	<b>98.48 kg</b>	6.89%	<b>51.69 kg</b>	3.95%
基準外	製品プラスチックベール化 難しいと思われるもの	4.97kg	0.35%	0.63kg	0.05%
	製品プラスチック厚さ5mmを 超えているもの	12.70kg	0.89%	5.58kg	0.43%
	製品プラスチック30.50cmを 超えているもの	18.15kg	1.27%	30.73kg	2.35%
	製品プラスチック一部プラスチッ ク以外の素材が含まれているもの	33.72kg	2.36%	6.69kg	0.51%
	ペットボトル	23.94kg	1.67%	16.15kg	1.23%
	その他	62.30kg	4.36%	51.32kg	3.92%
	禁忌品	1.45kg	0.1%	1.49kg	0.11%

## (2) 製品プラスチックの組成

- ア 30 cm未満 ジップロック、スプーン、ストロー等が排出された。
- イ 50 cm未満 30 cm未満に排出されたものに加え、ハンガー、クリアファイル、カトラリーケース、バケツ等が排出された。
- ウ 共通 一部プラスチック以外の素材が含まれているものとして、おもちゃ、ピンチハンガー等が排出された。  
禁忌品として、剃刀、電池等が排出された。

## (3) ベール化(圧縮、梱包)

30 cm未満、50 cm未満ともに、プラ製容器包装と製品プラスチックを同一のベールにすることは可能であった。

50 cm未満(「ハンガー」「クリアファイル」等が多い)



一部プラスチック以外の素材が含まれているもの

30 cm未満(「ジップロック」「スプーン」等が多い)



禁忌品

